

《基本的方向》

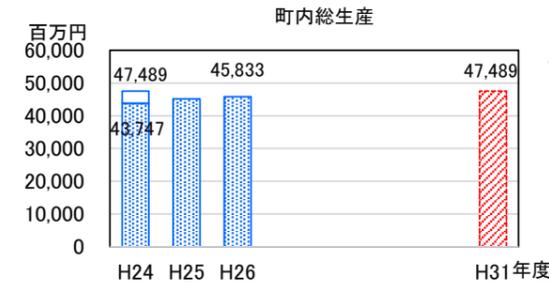
世羅ならではの農産物などに関する優れた品質を約束する「あかし」である世羅ブランドを確立することにより、基幹産業である農業の振興を図るための生産品目の拡充や高付加価値化を促進し、販路の拡大を図るとともに、所得の向上をめざします。



また、町内産業を活性化するとともに、就業者数の増加を図るため、中国やまなみ街道を活かした企業誘致を促進することにより、就労の場の確保を図ります。観光資源づくりに関しても、多様化する観光客の志向・価値観に対応した新たな観光需要の創出に取り組みます。

《数値目標》

指標名	基準値 (H24)	実績値 (H26)	目標値 (H31)
町内総生産額	47,489百万円	45,833百万円	47,489百万円



※平成24年度の町内総生産は、戦略策定時には47,489百万円であったが、平成29年7月時点では43,747百万円に改訂されている。

基本施策

平成28年度の主な取り組み

評価指標

住民ワーカー会議での評価

総合戦略推進会議での評価

基本施策1 創業・事業承継支援、地元事業者支援による地域産業の競争力強化

- ◆創業の促進【H28評価：○】
- ◆地元事業者の支援【H28評価：○】
- ◆事業承継の支援【H28評価：○】
- ◆若者及び女性の就職支援

- ◆創業支援事業計画に基づく助成金
- ◆工場等設置奨励金の対象事業者の指定
- ◆経営発展事業計画に基づく融資・補助金
- ◆後継者育成のための研修・雇用助成

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H28)	目標値(H31)
創業支援者(創業者)数(延べ数)	—	23件(14件)	66件(42件)
企業立地奨励金交付対象企業数(延べ数)	—	4件	4件
事業承継支援者数(延べ数)	—	7件	15件

評価できる

評価できる

基本施策2 企業誘致の促進

- ◆中国やまなみ街道を活かした企業誘致【H28評価：○】
- ◆情報通信基盤の整備によるICT企業等の誘致【H28評価：◎】

- ◆未利用資産活用支援事業によるICT企業等の創業支援
- ◆高速インターネット回線(100Mbpsコース)の提供開始

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H28)	目標値(H31)
企業誘致(ICT企業含む)件数(延べ数)	—	2件	10件

評価できる

評価できる

基本施策3 世羅ブランドの確立と観光振興

- ◆世羅ブランドの認証制度の創設【H28評価：○】
- ◆観光振興計画(仮称)の策定・計画実施と各種調査の実施【H28評価：○】
- ◆「道の駅 世羅」、「せら夢公園」等の機能の拡充【H28評価：○】

- ◆世羅ブランド認証制度の取り組み方針と年度別行動計画の策定
- ◆世羅町観光振興基本計画の策定
- ◆道の駅世羅や町内観光施設で観光客の実態調査

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H28)	目標値(H31)
世羅ブランド認証付与件数(延べ数)	—	—	50件
観光消費額	1,974百万円	2,740百万円	2,300百万円
「道の駅 世羅」の利用者数	—	83万人	62万人

評価できる

評価できる

基本施策4 観光情報発信などを一元的に行う仕組みの構築

- ◆観光情報発信などを一元的に行う仕組みの構築【H28評価：○】
- ◆無線LAN整備観光施設の拡大【H28評価：○】

- ◆道の駅世羅を中心とした一元的な町内情報発信のノウハウの蓄積
- ◆公共施設などにおける無線LANの整備

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H28)	目標値(H31)
入込観光客数	1,295千人	1,948千人	1,690千人

評価できる

評価できる

基本施策5 良好な生産環境の保全と多様な資源の活用促進

- ◆農業生産基盤の再整備【H28評価：☆】
- ◆森づくり、里山整備の推進【H28評価：☆】
- ◆有害鳥獣被害の抑制【H28評価：◎】
- ◆農産物の生産品目の拡充【H28評価：○】

- ◆『ひろしま「山の日」県民の集い』の世羅町での開催
- ◆鳥獣の侵入防止柵の設置の支援
- ◆園芸作物(キャベツ、アスパラ、ぶどう)の生産拡大の支援
- ◆梨・ぶどうのほ場再整備

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H28)	目標値(H31)
ほ場の再整備面積(延べ数)	—	—	200ha

評価できない

評価できる

基本施策6 農業の担い手育成と後継者の確保

- ◆新規就農者と後継者の確保【H28評価：○】
- ◆農業の担い手の育成【H28評価：☆】

- ◆世羅産業創造大学における人材育成の支援
- ◆遊休農地や耕作放棄地の利用集積の促進
- ◆農業参入企業の支援

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H28)	目標値(H31)
新規就農者数(延べ数)	—	10人	50人
世羅産業創造大学卒業生数(延べ数)	—	5人	25人
認定農業者(認定新規就農者含む)(累計)	150人	147人	200人

評価できない

評価できない

基本施策7 農業の6次産業化の推進

- ◆6次産業化戦略(仮称)の策定【H28評価：☆】
- ◆6次産業の推進と特産品の開発【H28評価：☆】

- ◆世羅町6次産業化戦略の策定
- ◆せら夢公園の適切な長寿命化

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H28)	目標値(H31)
6次産業化(認定)支援件数(延べ数)	—	4件	2件

評価できる

評価できる

《基本的方向》

移住促進を図るため、移住の総合的な窓口の設置により、住まい・仕事など移住者のニーズに応じた支援策を提供することが必要であり、空き家バンク制度の拡充や住宅の取得に向けた支援策を強化し、住まいの確保を図ります。

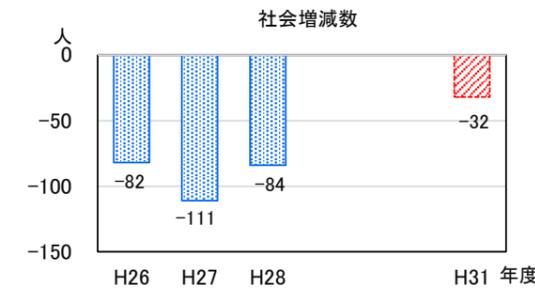


また、世羅高等学校における教育環境の支援と地元を担う人材の育成を推進し、将来の世羅町を担う人材の確保に努めます。



《数値目標》

指標名	基準値 (H26)	実績値 (H28)	目標値 (H31)
社会増減数	▲82人	▲84人	▲32人



※H26年の実績値は、H25.1.1～H25.12.31を掲載。H28年も同様。

基本施策

平成28年度の主な取り組み

評価指標

住民ワーキング会議での評価

総合戦略推進会議での評価

基本施策1 移住に関する総合的な受け入れ体制の整備

- ◆移住に関する総合窓口の設置 【H28評価：☆】
- ◆空き家バンク制度の拡充 【H28評価：◎】
- ◆移住希望者への情報発信の拡充 【H28評価：☆】
- ◆お試し居住による世羅町を事前体験する機会の創出 【H28評価：○】
- ◆UIターン者のネットワークづくり 【H28評価：◎】

- ◆世羅町役場における移住総合窓口（定住支援係）の設置
- ◆空き家バンク制度による地域とのマッチング
- ◆空き家実態調査の実施
- ◆移住情報のパンフレット作成やテレビ放送
- ◆移住者ネットワーク民間団体の「I net 世羅」の設立を支援

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H28)	目標値 (H31)
空き家新規物件登録数	15件	6件	20件
空き家バンク成立件数	10件	4件	15件
移住相談件数	117件	164件	150件

評価できる

評価できる

基本施策2 快適な住環境の整備

- ◆住宅環境の整備支援 【H28評価：◎】
- ◆公営住宅の計画的な修繕事業の推進 【H28評価：○】
- ◆行政サービスのICT化 【H28評価：○】
- ◆安全な生活用水の安定供給 【H28評価：◎】
- ◆生活排水の適正処理 【H28評価：○】

- ◆新築住宅取得助成事業、住宅リフォーム補助事業の実施
- ◆公営住宅の長寿命化の見直し、今後の修繕計画の検討
- ◆コンビニでの住民票や印鑑証明書等の交付の開始
- ◆水道管の更新と耐震化、井戸のボーリング施工費等の補助
- ◆公共下水道の管路整備

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H28)	目標値 (H31)
新築住宅戸数 (延べ数)	+	99戸	170戸

評価できる

評価できる

基本施策3 若者の人材育成と地元定着の推進

- ◆世羅高等学校における教育環境の支援と地元を担う人材の育成の促進 【H28評価：☆】
- ◆介護福祉人材の確保・育成

- ◆世羅高等学校の支援（生徒募集、学習環境整備、部活動の活性化）

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H28)	目標値 (H31)
世羅高等学校入学者数	121人	129人	160人

評価できる

評価できる

世羅町まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証シート 基本目標Ⅲ 結婚・妊娠・出産から子育てまで充実した生活環境を提供する

《基本的方向》

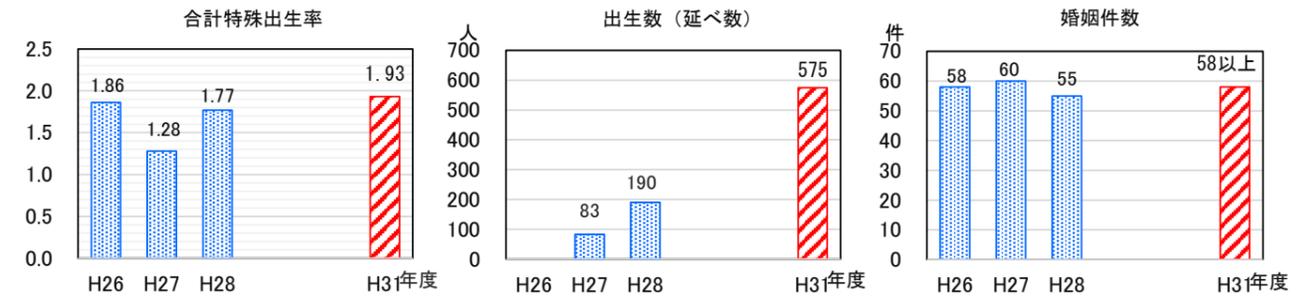
結婚・妊娠・出産から子育てまで切れ目のない総合的支援体制により、安心して産み育てられる環境整備が必要です。



保育料の助成や医療費の助成対象を拡大し、子育てに要する経済的負担軽減を行い、働きながら子育てができる環境を整備することにより、子育てがしやすいまちづくりを推進します。

《数値目標》

指標名	基準値 (H26)	実績値 (H28)	目標値 (H31)
合計特殊出生率	1.86	1.77	1.93
出生数 (延べ数)	—	190人	575人
婚姻件数	58件	55件	58件以上



基本施策

平成28年度の主な取り組み

評価指標

住民ワーキング会議での評価

総合戦略推進会議での評価

基本施策1 結婚・妊娠・出産から子育てまで切れ目のない総合的な支援の提供

- ◆子育て世代包括支援センターの整備 【H28評価：○】
- ◆結婚支援の推進 【H28評価：○】

- ◆女性の不妊治療に加えて、男性不妊治療への助成を開始
- ◆療育支援事業として親子教室の開催回数を増やし、年齢に応じた支援を実施
- ◆男女の出会いをサポートする団体への補助

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H28)	目標値(H31)
子育て世代包括支援センターの利用人数	—	—	6,700人
出会いの場への参加者数	—	3人	30人

評価できる

評価できる

基本施策2 住民同士が支え合う子育ての環境づくり

- ◆子育て中の親同士の仲間づくりや自主的活動の支援 【H28評価：○】
- ◆地域で子育てを支える活動の拡充 【H28評価：○】

- ◆子育て中の親を対象としたメルマガの登録者拡大、自主的活動の支援
- ◆乳幼児や児童を預かるファミリー・サポート・センター提供会員の増加
保育所に登録した保護者への子育て支援

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H28)	目標値(H31)
ファミリー・サポート・センター提供会員数 (累計)	100人	110人	125人
子育て情報キッズメルマガ登録会員数 (累計)	219人	275人	270人
子育てサークル・サロンの開設数	—	1	5

評価できない

評価できない

基本施策3 子育ての多様なニーズに対応し働きながら育てられる環境の整備

- ◆多様な保育サービスの拡充 【H28評価：◎】
- ◆幼児教育・保育施設の適正配置と運営支援 【H28評価：☆】
- ◆乳幼児・就学児童・生徒の子育て支援 【H28評価：◎】
- ◆就学児童の居場所確保等の拡充 【H28評価：◎】

- ◆3歳未満児の保育、一時預かりの継続実施、病児保育(体調不良児対応型)の開始
- ◆平成28年4月に2か所の認定こども園が開園し、町立4か所、私立3か所において教育・保育を提供
- ◆保育料の半額助成、乳幼児・児童の医療費助成、家賃の一部助成
- ◆放課後児童クラブ、放課後子供教室の実施

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H28)	目標値(H31)
未満児保育定員数	128人	167人	170人
病後児保育利用者数 (延べ数)	—	36人	200人
放課後児童クラブ登録者数	108人	142人	190人
総児童数に対する放課後子供教室参加児童の割合	33%	13%	40%

評価できる

評価できる

基本施策4 生きる力(自立、挑戦、創造)を育む教育の推進

- ◆確かな学力をつける教育の推進 【H28評価：◎】
- ◆豊かな心を育てる教育の推進 【H28評価：◎】
- ◆たくましく健やかな体を育てる教育の推進 【H28評価：◎】
- ◆郷土への誇りと国際感覚をもった人材を育てる教育の推進 【H28評価：◎】

- ◆各種学力調査の実施、小・中学校へのICT機器の導入・整備
- ◆輝くせらの学校文化発表会、山・海・島体験学習等の実施
- ◆食育学習、小学校スポーツ推進事業の実施
- ◆ふるさと学習、中学生海外研修、職場体験学習等の実施

重要業績評価指標 (KPI)	基準値(H26)	実績値(H28)	目標値(H31)
世羅町が好きと感じる小・中学生の割合	94%	94.1%	94%以上
夢や目標があると感じる小・中学生の割合	91%	92.3%	91%以上

評価できる

評価できる

☆非常に効果的、◎相当効果あり、○効果あり、▲効果なし

世羅町まち・ひと・しごと創生総合戦略効果検証シート 基本目標Ⅳ 誰もが安心していきいきと暮らせるまちの生活基盤を整備する

《基本的方向》

住民の活動拠点である自治センターを整備することにより、さまざまな人が交流し、支え合う場となるよう取り組みます。



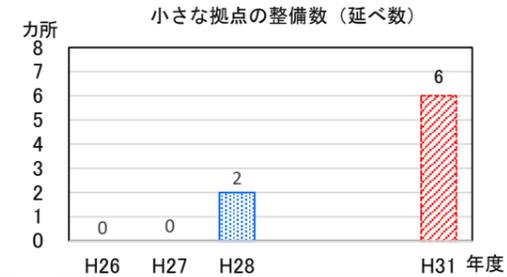
また、住み慣れた地域でいつまでも安心して生活ができるよう、医療提供体制及び交通ネットワークの利便性向上そして地域防災力の強化を図ります。
「自分の健康は自分自身でつくる」精神のもと、健康診査受診機会及び介護予防事業内容を充実し、健康寿命の延伸を図ることによる地域の活性化を推進します。



《数値目標》

指標名	基準値 (H26)	実績値 (H28)	目標値 (H31)
小さな拠点の整備数 (延べ数)	—	2カ所	6カ所
健康寿命	男性77.36歳 (H22) 女性82.93歳 (H22)	男性79.88歳 (H27) 女性85.13歳 (H27)	平均寿命の上昇分を上回る健康寿命の上昇

※健康寿命(H27)は、試算値



基本施策

平成28年度の主な取り組み

評価指標

住民ワーカー会議での評価

総合戦略推進会議での評価

基本施策1 自治センターを活用した住民の交流と支え合いの機能の拡充

- ◆自治センターを中心とした地域づくり【H28評価：◎】
- ◆「小さな拠点」の整備【H28評価：☆】
- ◆地域おこし協力隊の活用【H28評価：○】
- ◆生涯学習の推進【H28評価：◎】

- ◆自治センターの運営支援、地域づくり計画の策定支援
- ◆津名自治センターの整備
- ◆地域おこし協力隊の任用(定住促進担当)
- ◆自治センターにおける生涯学習の支援

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H28)	目標値 (H31)
自治センターの生涯学習の参加人数	17,365人	17,362人	18,000人

—

評価できる

基本施策2 地域公共交通ネットワークの拡充

- ◆高齢者の生活を支える交通ネットワークの充実【H28評価：○】

- ◆バス路線の維持、デマンド交通の運行

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H28)	目標値 (H31)
デマンド交通の利用者数	32,695人	28,139人	34,329人

—

評価できる

基本施策3 医療・介護の提供体制の拡充

- ◆病気の早期発見・早期治療と重症化予防の推進【H28評価：◎】
- ◆スポーツを通じた健康増進【H28評価：○】
- ◆高齢者を見守る体制づくり【H28評価：○】
- ◆新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施【H28評価：◎】
- ◆認知症対策の推進【H28評価：○】
- ◆医療提供体制の充実【H28評価：○】

- ◆「楽なの〜プログラム」(広島大学共同)、健康診査・指導事業
- ◆町民一人1運動・1スポーツ参加事業
- ◆緊急通報システム(ふれあい安心電話)の設置
- ◆自治センターでの居場所づくりを含めた介護予防事業
- ◆閉じこもり予防事業(軽度認知症予防)教室
- ◆公立世羅中央病院を中核とした医療提供体制の拡充

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H28)	目標値 (H31)
特定健診受診率	42.3% (H25)	43.1% (H27)	60.0%
要介護認定率	22%	22.6%	22%

—

評価できる

基本施策4 公共施設等の管理推進

- ◆公共施設等の管理推進【H28評価：◎】

- ◆橋梁の長寿命化計画の見直し、公共施設の統廃合や機能集約

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H28)	目標値 (H31)
公共施設の総量縮減	3.2%	2.5%	3.2%以上

—

評価できる

基本施策5 住民が地域防災の担い手となる環境の確保

- ◆消防体制の整備【H28評価：◎】
- ◆防災体制の整備【H28評価：◎】

- ◆小型動力ポンプ付積載車の更新
- ◆デジタル防災行政無線整備事業
- ◆自主防災組織2団体の新規設立及び支援

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H28)	目標値 (H31)
消防団員数	675人	675人	680人
自主防災組織の組織率	69%	69.3%	100%

—

評価できる

基本施策6 広域連携の推進

- ◆近隣自治体との連携による取り組みの推進【H28評価：◎】

- ◆広島広域都市圏、備後圏域での連携事業の実施

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	実績値 (H28)	目標値 (H31)
具体的な数値は、各計画の中で設定する	—	—	—

—

評価できる